

患者の皆様へ

2021年10月25日

感染症内科

現在、感染症内科では、「千葉県における薬剤耐性菌の検出状況」に関する研究を行っています。今後の治療に役立つことを目的に、この研究では千葉県の基幹病院から2017年1月～2023年3月までのJANISデータの提供を受け、薬剤耐性菌の検出状況を調査させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「千葉県臨床検査技師会による微生物学的サーベイランスにおける薬剤耐性菌動向の調査研究」

2. 研究の意義・目的

「医療機関において検出される薬剤耐性菌の検出状況を観察、介入し、薬剤耐性菌の発生を抑止する方法を開発する」

3. 研究の方法

「JANISデータ（個人特定は不可能）を基に、千葉県内の医療機関で検出される薬剤耐性菌の検出動向を調べる」

上記データに含まれる項目：医療機関コード/ID/性別/生年月日/入院外来/診療科/病棟/検査材料名/検体採取日/検体提出日（受付日）
/培養結果/菌名/薬剤名/検査方法/仕切法/MIC/判定(SIR)/判定(+)/検体番号/バージョン情報

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で扱う研究データは、医療機関名、個人情報が匿名化されておりますが、研究データは外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは研究者にも匿名化されているため、一切公表しません。データ等は、千葉大学医学部附属病院感染制御部臨床研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関：千葉大学医学部附属病院感染症内科

本件のお問合せ先：医学部附属病院感染症内科

医師：谷口 俊文 / 043 (226) 2661 内線 6445